

平成 30 年度 第 8 回  
国家資格 キャリアコンサルタント試験

実技試験（論述） 問題用紙

実施日 ◆平成 30 年 5 月 27 日（日）

試験時間 ◆14：30～15：20（50 分）

★注意事項★

1. 逐語記録を読み、解答用紙の問いごとに記述してください。
2. 解答用紙に受験番号・氏名を記入してください。記載漏れがあった場合は採点されません。
3. 試験中は、受験票、腕時計、筆記具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム）以外のもの（定規、メモ用紙、筆記用具入れ等）は机上に置かず、カバンの中などにしまってください。
4. 受験票は、机上の通路側に見えるように置いてください。
5. 試験中は、携帯電話・スマートフォンなどすべての通信機器及び電子機器は使用できません。必ず電源を切って、カバンの中などにしまってください。時計のアラーム等、音の出る機能も使用できません。
6. 試験中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
7. 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
8. 試験終了の合図が告げられたら、直ちに筆記具を置き、監督員の指示に従ってください。
9. その他、監督員の指示に従ってください。指示に従わない場合は、失格となります。

【退席時の注意事項】

1. 試験開始後30分経過した時点で途中退出できます。途中退出する場合には、挙手し、監督員の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
2. 試験終了時刻5分前からは退出できません。試験終了後、監督員が解答用紙を回収しますので、着席したままでお待ちください。

- 実技試験の合格は、論述試験及び面接試験の両方も合格基準に達することが必要です。
- 平成30年7月2日（予定）に、受験者全員に結果通知書を送付いたします。
- 合格者は、当協会の Web サイトに受験番号を掲載してお知らせします。  
(<https://www.jcda-careerex.org/result.html>)

厚生労働大臣登録試験機関

特定非営利活動法人日本キャリア開発協会

## 設問

事例Ⅰ・Ⅱ共通部分と事例Ⅰ、Ⅱを読んで、以下の問いに答えよ（事例ⅠとⅡは、同じ相談者（CL）、同じ主訴の下で行われたケースである）。（50点）

相談者（CLと略）：A、40歳男性、四年制大学卒業、中堅機械部品メーカーに18年勤務  
現在、資材調達部門の係長、妻、高校生の息子と3人暮らし

キャリアコンサルタント（CCtと略）：相談機関のキャリアコンサルティング専任社員

### 【事例Ⅰ・Ⅱ共通部分】

CL1：今の状況にどう対応していいのかわからなくて相談にきました。

CCt1：今の状況にどう対応していいのかわからなくなった。どういうことか話していただけませんか。

CL2：3日前、課長に、今やっている仕事の報告をしていたのですが、突然「与えられたことだけをしているのは仕事ではない。もっと自分の頭で考えて新しい仕事を作り出す努力をしろ。」と厳しく言われました。これまでの自分のやり方が全部否定されたような気がして、それ以来仕事のやる気が湧いて来ないんです。

CCt2：全部否定されたような気がした・・・。

CL3：自分はこれまで上から言われたことをこなさないといけないと思って、自分を押し殺してでも一生懸命やってきたので、ショックです。

### 【事例Ⅰ】

CCt3：どんな課長さんなのですか。

CL4：これまでも、一方的に言う傾向はある人でしたが、まさかこれまでの私のやり方を全部ひっくり返すようなことを言うとは思っていませんでした。

CCt4：これまでも一方的に言われることもあったのですね。

CL5：確かにこれまでもいろいろ小言を言われることはあったのですが、それでも自分の仕事は認めてくれていると思っていましたので、今回はショックでした。

CCt5：どう対応していいかわからないと言われましたが、何か具体的に考えていらっしゃるかどうか。

CL6：何かって。

CCt6：例えば会社が変わるとか。

CL7：いえ、3日前のことですし、そこまでは考えていませんが、課長の態度に憤りを感じる中で、同じ部署でやっていけるのか不安です。

CCt7：ご自分の希望で、他部署への異動願いは出せるのですか。

CL8：異動願いは出せると思いますが、まだそこまで整理できていません。

CCt8：課長さんは、「自分の頭で考えて新しい仕事を作り出す努力をしろ。」と言われたということですね。この機会に課長さんが言うように、これまでの仕事のやり方を見直してみるというお考えはありませんか。

CL9：勿論、自分で物事を考えることの大切さは分かっているつもりです。でも、それはまず上の方針があつての話だと思います。その指示も無く突然自分で考えろと言われると戸惑ってしまいます。

（後略）

### 【事例Ⅱ】

CCt3：それはショックですね。課長さんから言われた時の様子をもう少し話していただけませんか。

CL4：課長にそう言われたときは「えっ」と思いましたが、「そうですか」と言って何も言わずに席に戻ったのです。それからだんだんと憤りを感じてくるようになりました。

CCt4：席に戻られてから憤りを感じてくるようになった・・・。

CL5 : ええ、これまで例えば、部門目標の「購入価格の削減」に対して、課長から、購入先の過去のデータを細かく見直して、更に削減出来る額を積み上げるように言われたことがありました。私はそのとき内心、それよりも海外を含めた新しい購入先を探す方がもっと大幅な削減が出来ると思っていましたが、課長から言われた通り過去の膨大なデータの再検討を、何週間も残業をしたり、休日出勤をしてやりました。そんなことを少しは認めてくれていると思っていたので、今回「与えられたことだけしている。もっと自分の頭で考えろ。」と言われた時は、これまで自分の思いを我慢してでも認めてもらおうとしてきたのに、結局はそれを全く認めてくれないことに対する落胆と強い憤りを感じました。

CCt5 : 今「認めてもらうこと」という言葉を何度も強く言われていたのですが、認めてもらうことをとても大事にされているんですね。

CL6 : そうですね。人に認められようとするのが自分のモチベーションの源になっていたと思います。これまではそう思っていました。でも今お話ししていて何か違うものも少し感じています。

CCt6 : 今話していて「違うもの」を感じたというと・・・。

CL7 : 認められようとするのは、結局認められていないということなんだと分かりました。人に認められようとするものの「虚しさ」も湧いてきました。

CCt7 : それはどういうことですか。

CL8 : 人に認めてもらうことばかりにこだわって、相手の気持ちや考えに振り回されている自分が浮かんできました。それは何か虚しいと感じました。

(後略)

※以下の各問いに対する解答について字数に制限はありません。ただし、解答は全て解答用紙の行内に記入してください。行外および裏面に記述されたものは採点されません。

[問い 1]

事例ⅠとⅡはキャリアコンサルタントの対応の違いにより展開が変わっている。事例ⅠとⅡの違いを下記の 5つの語句(指定語句) を使用して解答欄に記述せよ(同じ語句を何度使用しても可。また語句の使用順は自由)。(15点)

指定語句

背景 共有化 自己探索 ものの見方 価値観

[問い 2]

事例Ⅰの CCt5、CCt8 と事例Ⅱの CCt5 のキャリアコンサルタントの応答が、相応しいか、相応しくないかを考え、「相応しい」あるいは「相応しくない」のいずれかに○をつけ、その理由も解答欄に記述せよ。(15点)

[問い 3]

事例Ⅰ・Ⅱ共通部分と事例Ⅱにおいて、キャリアコンサルタントとして、あなたの考える相談者の問題と思われる点を解答欄に記述せよ。(10点)

[問い 4]

事例Ⅱのやりとりについて、あなたなら今後どのようなやりとりを面談で展開するか、具体的に解答欄に記述せよ。(10点)



設問

[問い 1]

---

---

---

---

---

---

[問い 2]

事例Ⅰの CCt5 (相応しい・相応しくない)

理由：

---

---

事例Ⅰの CCt8 (相応しい・相応しくない)

理由：

---

---

事例Ⅱの CCt5 (相応しい・相応しくない)

理由：

---

---

[問い 3]

---

---

---

[問い 4]

---

---

---

---

---